

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年 月 日

事業所名:サニー

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善を踏まえた改善 内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	60%	40%		天気の良い日には戸外 活動を実施している	静養室や個室で集中でき るスペースの確保
	2	職員の配置数は適切であるか	80%	20%		その日の利用人数との兼 ね合いが大変であるが、活 動内容の変更にて対応	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか	100%				
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)に、広く職員が参画してい るか	80%	20%			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげているか	100%			Googleフォームを活用 し、オンラインで回答で きるようにした	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開しているか	60%	40%		実施後に法人ホーム ページに公表予定	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか	20%	60%	20%		検討中
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	100%				
適切な支 援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している か	100%				
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標 準化されたアセスメントツールを使用してい るか	80%	20%		ヴァインランドを実施	
	11	活動プログラムの立案をチームで行ってい るか	60%	20%	20%		専門職員任せにならない よう、言葉を交わす機会 を増やす
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫し ているか	80%	20%			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をき め細やかに設定して支援しているか	80%	20%			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせ放課後等デイサービ ス計画を作成しているか	80%	20%			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認しているか	60%	20%		日ごとにスタッフのリー ダーを決め、連絡帳や 帰りの会等の役割を分 担している	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有しているか	80%			活動記録記入時間に共 有したり、LINEノート機 能による共有を行う	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%				
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デ イサービス計画の見直しの必要性を判断し ているか	100%				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み 合わせて支援を行っているか	80%	20%			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	80%	20%			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100%			こまめに学校と連絡を取ったり、足を運んだりしている	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		80%	20%		現在該当児はいないが、必要に応じて保護者やドクターと連携をとる
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	20%	80%			こまめに足を運ぶ必要がある
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	20%	80%		今年度1名卒業予定	情報提供先と早めに繋がる
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	40%	40%			・必要と判断した場合行う ・療育施設と情報交換など行っている
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		80%	20%		企画はあるものの感染状況により交流を組めずにいる
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	60%	40%			・開催されれば必ず参加している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	80%	20%		・送迎時や連絡帳で、日々の様子は伝えている	デジタルツールの活用でお伝えする頻度を上げていく
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	20%	20%	60%	・保護者から相談があった時に誰でも対応できるようにしたい	定期的な研修の開催
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	60%	40%			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			・直接拳がったものに対して、連携して対応している	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	100%			年2回の親子交流活動を企画し、保護者同士のつながりの機会をつくっている	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	80%	20%			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			・おたよりで定期的に活動の様子と今後の予定をお知らせしている	
	35	個人情報に十分注意しているか	100%				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		80%	20%		・利用児のプライバシー保護の配慮が必要

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%			・契約時に保護者には簡単には説明している	職員と保護者の認識のズレがあるので、定期的な情報発信にて徹底する
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	80%	20%		年に2回実施	地域との連携も図る
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%				
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	80%	20%		・契約時に保護者には説明している	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	20%	80%		・契約時に保護者には説明している保護者に聞き取りをし、職員間で情報を共有している	現在対象者なし
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	80%	20%		記録を取り、職員間で共有している	